

みずぼうそう

- ・ ウィルスが感染してから2～3週間の潜伏期を経て、発病します。
 - ・ 赤い米粒様の発疹がからだに数個できて、半日から1日で頭を含めて全身に発疹がたくさん出来ます。かゆみを伴うことが多いです。
 - ・ 発病当初にお熱が出るがありますが、多くは2、3日で下がります。
 - ・ 赤い発疹が全て黒いかさぶたになるまで治ったことになりません。だいたい1週間ぐらいかかります。それまでは感染力がありますので、外に出ずおうちで休んでいましょう。
 - ・ 発病して2日以内なら抗ウィルス剤の飲み薬で症状を抑えることが出来ます。また発疹にはかゆみと化膿を防ぐために塗り薬を使います。
 - ・ お風呂は治るまで避けてください。やむをえず入れる場合は発疹のところをこすりすぎたりしないように洗ってください。
 - ・ みずぼうそうは一度なったら二度なりません。体内に潜んでいるウィルスが活動をおこして帯状疱疹を起こすことがあります。
- ほとんどが大人になってからの発病ですが、まれにこどもでもみられます。